

日本キリスト教団 東金教会 (52)

年度目標 《繋がれて生きる》

2018年12月30日 降誕節 第1主日 礼拝

聖句 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。ヨハネ福音書15章5節

【礼拝式次第】

司奏 式足 立
奏 楽中 村
受 付津 井
案 内藤 本
名 札係 田
礼拝感謝祈 安
謝 祈 延
枝
前 奏 中 村
讚 美 歌 62 一 同
使 徒 信 条 566 // 衆
交 読 文 46 司 會
主 の 祈 り 564 一 者
聖 書 ルカ福音書 司 會
2 : 41 ~ 52
祈 禱 足 立
新 聖 歌 92 一 同
み言葉の伝え 梅 田
「わたしの父、あなたがたの父」
讚 美 歌 280 一 同
献 金 安 延
礼 拝 感 謝 枝
// // 三 立
報 告 足 立
頌 栄 541 一 同
祝 禱 (派 遣) 梅 田
後 奏 新 聖 歌 58 聖 歌 隊

【集会案内】

聖書研究祈禱会 1月3日(水)休会
早天祈禱会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖書輪読会 1月6日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈禱会 1月6日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日は歳末礼拝をお守りしました。
☆本日の講壇は梅田 先生にお守り戴きました。ご奉仕を感謝致します。
☆クリスマス・カードを新行内・子ご夫妻、勝田台教会、天王台教会、九十九里教会、三里塚教会、美浜教会、市川東教会より頂いております。掲示板をご覧ください。
☆12月24日持たれました教会学校クリスマス祝会は生徒80名、教師、父母併せて100名余、又、同日午後7時のクリスマス燭火礼拝は東金混声合唱団及び松本薫り氏の協賛の下100名余りの方々と守ることを得ました。感謝してご報告いたします。
☆今年のクリスマス献金目標額は60万円です。社会福祉施設、諸教会、当教会出身教職、園長・幼稚園教諭・教会奉仕者へのプレゼント等に用いられます。宜しく願いします。
☆去る25日当幼稚園教諭鈴木 先生のお母さまが突如召天されました。富里教会にて30日午後5時より前夜式、31日午前11時半よりご葬儀が執り行われます。ご遺族の上に主のおなぐさめをお祈り致します。
☆12月31日(月)午後11時45分より除夜祈禱会が待たれます。2018年を終え、2019年を迎えることを覚え、新たな気持を戴きたいと願っております。御出席下さい。
☆1月2日、9日の祈禱会は休会とさせていただきます。
☆12月28日~1月3日は幼稚園・保育園の完全休業日です。お覚え下さい。

【12月30日~1月5日の誕生者】

○足立 兄 ○寺内 姉 ○永井 兄
○足立 姉 ○阿波谷 姉 ※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょ。

【先週集会状況】

集 会 名	男	女	計	早天祈禱会		
				日	男	女
主日礼拝(12/23)	16	47	63	12/24	1	1
聖研祈禱会(12/26)				12/25	1	1
聖書輪読会(12/23)	2	1	3	12/26	1	1
教会学校(12/23)	8	10	18	12/27	1	1
山田台集会(12.25)	6	6	12	12/28		

主日礼拝献金(12/23).....32,983円
教会学校献金(12/23).....8,935円

【今日のメッセージ】

題 [わたしの父、あなたがたの父]
聖書 フィリピ書2:6~11
1・三日の後という物語の焦点
2・少年イエスの語る「当たり前」
3・「下って行き」両親に「仕える」

【次週(1月6日)礼拝案内】

題 (キリストに根を下ろして)
聖書 コロサイ書2:6~10
聖文 1
讚美歌 1番 508番 494番
新聖歌 353番

【次週(1月6日)礼拝式当番】

御言葉の伝え... 中 村上村
司式者... 井
奏楽者... 中
受付者... 王
案内者... 寺
名札当番... 土
礼拝感謝祈禱... 五 木
// // ... 石
csお話し... 藤 稚園教
会堂清掃者... 幼
// // ...
花係小 林本
看板書き... 澤

【次週(1月6日)聖餐式当番】

配餐者... 足立・土 屋村
祈禱者... 藤田・岡

【聖書から】
「キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられた。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」
フィリピの信徒への手紙二章六〜八節

クリスマスとはキリストとミサ(礼拝)の合成語であり、すなわち「神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられた。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」

クリスマスとはキリストとミサ(礼拝)の合成語であり、すなわち「神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられた。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」

いのこき活私す連とだあなれたはキ贖ま工
てス故の抜した。の。の昇。た。近。た。決。キ。い。で。又。を
十くトにの。か。栄。ち。主。の。出。天。へ。主。が。た。う。言。う。と。な。ら。み。を。降。功。と。言。う。
二だの主の光が来た釘輝さ天で続いたのとき、主はありとして九節には「このため、神は
三つが苦難いと槍イたエス様の約束をけたト示し報をす、まは手といで計脇腹す、く、
日いたを恵み工恵エス様の約束をけたト示し報をす、まは手といで計脇腹す、く、
リこ受けの傷跡スみの様約束をけたト示し報をす、まは手といで計脇腹す、く、
マにられるがキ約が受けたト示し報をす、まは手といで計脇腹す、く、
ス感しましるス、し、あ、こ、し、報、を、す、ま、は、手、を、い、で、計、脇、腹、を、す、く、
礼謝、し、た、あ、こ、し、報、を、す、ま、は、手、を、い、で、計、脇、腹、を、す、く、
拜い、た、さ、が、ま、は、手、を、い、で、計、脇、腹、を、す、く、
朴しま、ま、は、手、を、い、で、計、脇、腹、を、す、く、
牧す、御も、計、脇、腹、を、す、く、
教。前。な。私。り。腹。す。く、
！ 招キ、ち、る、突、復、

【礼拝心得】

- ①礼拝は前奏から後奏までを守る。
- ②入室したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
- ③遅れてきた者は静かに入室し、特に祈禱の時は入室を控え、その場で共に祈りを守る。
- ④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
- ⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。